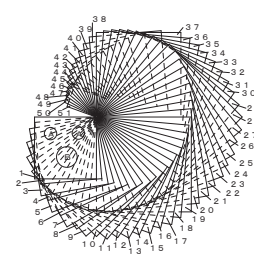
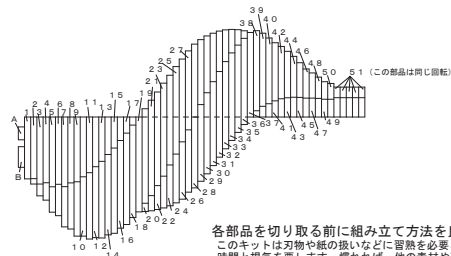


完成状態の正面図（前からみたところ）

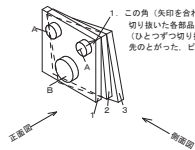
注）点線は部品のみえないところを示しています。



完成状態の側面図（横からみたところ）



組み立て方



1. この角（矢印を合わせて下さい）を中心に約5度ずつ回転させながら、切り抜いた各部品を、指差剣（木工用ポイント）で、番号順に張り合わせて下さい。（ひとつつずつ切り抜きながら張った方がやりやすいでしょう。）
矢のつがった。ピンセットを使って、段ボール紙を、互いに、はさむように、張り付けると、しっかり接着出来ます。

2. 完成状態の正面図と側面図を参考にして下さい。

3. 全て組み立て終わったら、アクリルカラーで、好みの色に塗って仕上げて下さい。（着色する前に、クリアラッカーを軽く全体に吹き付けると、耐水性がついて、色がぬれにくくなります。各部品を別に乗って置く方法もありますが、これは半信のかりです。その場合は部品の番号順に張り付けておくと、組み立ての時に楽です。

各部品を切り取る前に組み立て方法を良く読んで下さい。

このキットは対物や紙の扱いなどに習熟を必要とする工芸品です。

時間と機材を要します。慣れれば、他の素材や形の変化等を

ユーザーが工夫する事も可能です。

各部品の外形を、カッターナイフと定規で、丁寧に切り取って下さい。（定規はステンレススチール製が使い易いです。）

注）段ボール紙を離さない用に、良く切れる刃を使うのがコツです。

注）備を付けても良いようなゴムマットや合板等を下敷きにして切り抜いて下さい。

段ボール紙の積造形・つちのご組立キット（組立方法）

COPYRIGHT (C) crea-ds tutinoko-m.pdf